

『七天狗絵』と「東山交流圏」——成立と作者をめぐって——

文学研究科

言語文化学専攻

国語国文学専修

二〇二一年度

M20LC001

あやま
阿山 健人
たけと

修士論文目次

序章	研究史と本稿の位置	1～5頁
第一節	先行研究の整理	1頁
第二節	『七天狗絵』研究の課題	2頁
第三節	本稿の構成	3頁
第一章	称名寺本と西大寺律宗	6～15頁
第一節	第七帖末尾跋文の検討	6頁
第二節	『感身学正記』所引の高野大師遺誠	8頁
第三節	称名寺本『七天狗絵』と律宗	10頁
第二章	称名寺本第五遁世の段と中世東山	16～28頁
第一節	東山交流圏	16頁
第二節	遁世の段における律	19頁
第三章	称名寺本第五帖山臥の段と八坂の浄蔵伝	29～39頁
第一節	先行研究の整理	29頁
第二節	寺門派と浄蔵	30頁
第三節	浄蔵伝と八坂	32頁
第四節	八坂と『七天狗絵』	35頁
終章	40～42頁	
第一節	本稿のまとめ	40頁
第二節	課題と今後の展望	40頁